



# GOVERNOR'S MONTHLY LETTER

2024

10

No.04

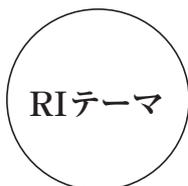


Rotary  
第2820地区



国際ロータリー第2820地区  
2024-2025年度

ガバナー 大高 司郎



## 目 次

ガバナーメッセージ .....	1
地域社会の経済発展月間に寄せて .....	3
米山月間に寄せて .....	4
ロータリー学友参加推進週間に寄せて .....	5
公式訪問報告 .....	6
岩瀬RC 守谷RC 真壁RC 土浦中央RC 鹿島中央RC	
玉造RC 水戸さくらRC 北茨城RC 日立中央RC	
龍ヶ崎中央RC 茨城ロータリーEクラブ 岩井RC	
米山奨学生レポート .....	12
青少年奉仕研究会報告 .....	13
インターアクト年次大会報告 .....	14
ガバナーエレクト事務所紹介 .....	15
インフォメーション .....	16
新会員紹介 .....	17
My ROTARY登録状況 .....	20
会員増強報告 .....	21
クラブバナー紹介 第2分区	

### 表紙写真 茨城県北の海、山。まちを訪ねて

豊かな恵み 久慈川・発展する日立港

「久慈川は幸くあり待て潮舟にま梶しじ貫き我は帰り来む」(万葉集4368歌)と昔から暮らしを潤す久慈川。河口の久慈大橋(1963年完成)は工業都市日立と県下を結ぶ幹線重要橋で、鉄骨を3角に組み強度を保つ赤いトラス橋。約6km上流榊橋付近で取水、森山浄水場から水道水として全市域に給水される。久慈川河口は、昔から海岸の砂丘に阻まれ、直角に左折し北に向かい漁港の町として発展。1955年町村合併による新日立市の誕生後、商港の建設が進められ、2008年茨城港日立港区となった。第1埠頭から第5埠頭まで整備され、首都圏の物流を支える重要港である。古房地公園の日立灯台(日立市民文化遺産)は船舶に光を発する幻想的な白亜の夜景。周辺には古代から伝わる「蜜筑の大井」、最先端の工場や茨城キリスト教大学がある。

・出展 久慈河口：日立市You Tube 日立灯台：日立市シティプロモーションサイト 日立港区：茨城県

題字揮毫 高萩ロータリークラブ第31代会長 鈴木啓志(雅号 鈴木 赫鳳)  
日展会員 日展審査員(2023年度)



## 世界ポリオデー開催と地区大会のご案内

2024-25年度  
国際ロータリー第2820地区  
ガバナー **大 高 司 郎**  
(高萩RC)

### ■ ロータリアン、

#### ローターアクターの皆さま

日ごとに秋の深まりを感じる季節となり、過ごしやすい日々が続いておりますが、皆さまお変わりなくお過ごしでしょうか。この場を借りて、7月から始まったガバナー公式訪問において温かく迎えてくださったすべてのクラブの皆さまに、心から感謝申し上げます。おかげさまで、9月末時点で42のロータリークラブおよびローターアクトクラブへの公式訪問を終えることができそうです。10月30日までは、全55クラブへの訪問を完了する予定です。皆さまからの温かい歓迎とご支援に、改めて感謝いたします。

### ■ ポリオ根絶におけるロータリーの役割

第2820地区のポリオ根絶統一活動「世界ポリオデー2820」についてお知らせいたします。ポリオ根絶は、ロータリー会員が長年にわたって情熱を注いできた最も重要な活動の一つです。私たちはパートナー団体とともに、これまでに122カ国で25万人以上の子どもたちにポリオ予防接種を提供してきました。この活動の成果により、世界におけるポリオの発症数は99.9%減少しましたが、まだ完全な根絶には至っておりません。また、世界の紛争地域では、戦闘による衛生環境の悪化が感染対

策を困難にしており、ポリオ感染症の再拡大が懸念されています。ロータリーの一員として、私たちは目標が達成されるその日まで、決してあきらめることなく取り組み続ける決意です。ポリオ根絶まで、あと少しです。

この度、10月24日の世界ポリオデーに合わせて、10月27日（日）に当地区の青少年奉仕委員会主催の「世界ポリオデー 2820」をロータリーファミリーと共同で開催いたします。イベントのテーマは「ポリオ根絶に向けて茨城がひとつに」です。当日は、ポリオ根絶の啓発活動と寄付金を募ることを目的として、笠間稲荷神社周辺でポリオ根絶ウォークラリーを行い、「END POLIO NOW」とプリントされた赤いTシャツを着用してポリオ根絶活動をアピールしましょう。ロータリアン以外の方の参加も大歓迎です。地区ロータリーメンバー、ロータリーファミリーの皆さま、



ポリオ根絶会場  
笠間稲荷神社



おそろいのTシャツ

ご家族やご友人をお誘いいただき、秋のウォークラリーを楽しみながら、地域全体が一丸となりポリオ根絶に向けて取り組んでまいりましょう。

## ■ 地区大会開催について

また、11月9日と10日に開催される地区大会についてもお知らせいたします。今年の地区大会では、「輝こうロータリーと共に2820」をスローガンに掲げ、ロータリーの理念をさらに強固にし、地域社会との結びつきを強める機会としたいと考えております。初日にはホテルテラスザスクエア日立で第1回会長幹事会を開催し、翌日の地区大会は日立市民運動公園内にある屋内スポーツ施設「日立市池の川さくらアリーナ」で行います。



地区大会会場  
日立市池の川さくらアリーナ

地区大会の目的は、経験豊富なロータリアンから新会員まで、あらゆるレベルのロータリアンにロータリーへの参加意識を高めてもらうことです。会員、クラブ、地区による優れた活動を紹介してモチベーションを高め、さらなる奉仕活動や財団支援へとつなげていきましょう。地区大会は、クラブレベルを超えたロータリーのビジョンについて学び、思い出に残る親睦を経験する絶好の機会となります。また、特別講演には青山学院大学駅伝部監督の原晋氏をお招きし、リーダーシップやチームワークに関する貴重な講話をいただく予定です。原監督の豊富な経験に基づく講演は、私たちにとって大いに刺激となり、ロータリー活動に新たな視点やインスピレーションを与えてくれることでしょう。



青山学院大学原晋氏

この「地区大会」と「世界ポリオデー2820」イベントは、私たちが一丸となり、地域社会に貢献し、未来へのビジョンを共有する絶好の機会です。皆さまのご参加とご協力を心よりお待ちしております。共に手を携え、地区全体で輝かしい未来を築き上げていきましょう。



## 特別月間

# 地域社会の経済発展月間に寄せて

社会奉仕委員会 総括委員長

關 本 淳 一

(土浦RC)

こんにちは、月信コラムニスト關本@土浦RCです。  
 今月は月信委員長から「地域社会の経済発展」についての執筆依頼をいただいております。これはもちろん、10月が「地域社会の経済発展」特別月間に指定されているためですが、この【特別月間】とは、『クラブだけでなく、ロータリアン一人ひとりが、ロータリーの活動に参加するよう強調するため、国際ロータリー（R I）理事会が指定した月間』だそうです。つまり、地域経済の発展をロータリアン個人として考え、行動する月にしましょう、ということですね。因みにR Iの元々の英語表記は「Growing Local Economies」です。

それでは、ここで言う「地域」とは具体的に何を指すでしょうか。私たちが属している自治体のことでしょうか、もっと広い意味で手助けを必要としている発展途上国・貧困国のことでしょうか。資料を参照すると、R Iの視点は後者に向いているようで、1日1ドル90セント（約220円）で暮らす人への持続可能な解決策の提供を模索しています。この基準は、世界銀行が定義する「極度の貧困状態」と同じ（というか、それをそのまま使っていると思われる）で、そうした状態の暮らしが「絶対的貧困」とされています。世界にはこのような状態の人々が約8億人、実に日本人の人口の6倍以上いる現実があります。

翻って、日本ではどうでしょう。茨城県の最低賃金も、この10月から1,000円を超えることがほぼ確実ですから、絶対的貧困には当てはまらなさそうです。日本で問題となるのは、「所得が国民の中央地の半分に満たない人」と定義される「相対的貧困」です。ロータリーの活動というと、ポリオ根絶に代表される世界的な規模での支援が目立ちますが、私たちが住む自治体に根差した、直接手の届く範囲での取り組みもまた重要ですし、特別月間の趣旨にも沿っていると感じます。

では、クラブとしての活動に積極的に参加する以外に、私たちが個人として地域社会の経済発展に寄与する方法には、どんなものが考えられるでしょうか。地域経済という大きな課題に個人として取り組むのは、大分ハードルが高いですね。ここは少し、変わった角度からできることを探してみましょ。

ご存じの方もいらっしゃると思いますが、私は不動産鑑定士という仕事をしております。この仕事、極端に簡単な表現をすれば「不動産（土地・建物）の定価を決定」するもので、皆さんとは固定資産税の評価や節税関連の減損会計処理、グループ企業間での売買価格決定などで

お目に掛かることがあるかと思います。不動産の価格はその周辺の地域的な要因（居住環境や繁華性など）に大きく依存していますが、インフラ整備状態の影響は特に大きいです。道路や上下水道などはもちろんですが、鉄道や高速道路などは地域経済をガラッと変えてしまうほどのインパクトがあります。

鉄道や高速道路の整備に個人は関係ないと思われそうですが、実は意外とそうでもないかもしれません。新たなインフラを整備するとき、まずは用地を取得する必要がありますが、この時に地権者や関連団体が過度に保守的な対応（要するに邪魔）をしてしまうと、計画が頓挫または変更されることがあります。反対するのは当然の権利なのですが、それが未来を見据えて本当に必要な反対なのか、それとも近視的な観点や感情からなのかを見極めることがとても大切です。

年齢を重ねると、今までの経験や常識にとらわれ、多面的・俯瞰的な観点からの検討が難しくなることが一般的です。ある計画・アイデアがあったとき、確かにそれにはデメリットもあるかもしれませんが、それを覆すほどのメリットや将来性はないでしょうか。今までの常識から考えると、否定した方が良い判断だったものが、10数年先の地域の衰退を招く姿を、職業を通していくつか囁目してきました。地域経済のために何か行動を起こしていくことが大切であるように、新しい試みを許容する胆力、否定しない受容力もまた、価値のある事ではないでしょうか。

許容・受容にはパワーが必要です。任せてあとは知らんぷり、では投げ出しただけになってしまいますから、ハラハラしながら見守って、求められた時には助け船を出帆させなければなりません。嗚呼、なんとロータリアンらしい立ち居振る舞いでしょうか。短気な私にはなかなかハードルが高いのですが、せっかくロータリークラブの一員とならせていただいているのですから、少しずつでも許容性を広げていきたい！とは思っております。

地域の経済発展についてのコラムでの結びが、要するに「変化の邪魔をしない」ということで良いのかは疑問ですが、いま閉塞感で満ち満ちた日本に於いて壁を突き破るためには、（自戒も込めて）このような暴論もきつと一考の価値があると思っています。

今月も最後までお読みいただき、ありがとうございます。次回は12月号「疾病予防と治療」でお会いしましょう。ではまた！

## 特別月間

# 米山月間に寄せて



米山記念奨学会委員会 寄付増進委員長

**草野 朋子**

(常陸太田RC)

ロータリーには執行交代の時期7月を抜き、特別月間というものが定められています。

毎月「会員増強」や「教育・識字率向上」「疾病予防と治療」「職業奉仕」等々、クラブだけではなく、ロータリアン一人一人が、ロータリーの活動を知り、参加することが出来るよう国際ロータリー理事会が指定したテーマがあります。米山月間は10月にありますが、日本独自の事業ですから日本のみの月間です。なぜ10月になったのでしょうか？はじめは1975年米山梅吉翁が逝去した4月28日までの1週間を「米山週間」として、米山事業を推進する活動を全国のクラブに広げることが目的でした。その後1980年に10月1日～7日に変更されました。その理由はいくつかありますが、「ロータリー雑誌週間」が4月になり重なってしまった事。また4月では各クラブへ送付される資料が約1年前の物になってしまうこと、新規採用されたばかりの奨学生にすぐに卓話を依頼するのは難しい事等の理由があったためです。そして何よりも東京RCによる米山基金から日本全クラブの共同事業とする決議や合意が行われた地区大会がそれぞれ10月に行われたことが大きな理由とされています。その後1983年からは1週間であったものが「月間」となり10月が米山月間となりました。

10月の米山月間にはガバナーの方針のもと、

各クラブにおいて様々な方法で米山事業の推進が行われていますが、皆様のクラブではどのような工夫をされていますか？一番は奨学生による卓話が多いのではないのでしょうか。奨学生も何度か例会に参加し、クラブやロータリアンに慣れた頃。奨学生の自国の紹介、今一生懸命に勉強していること、家族について、日本についての感想等を話してもらうことで、奨学生を理解でき、またどれだけ頑張っているかを知ることによって米山への事業をもっと応援しようと思ってくれるロータリアンを増やすことが出来ます。また、なかなか分かりづらい米山奨学金制度のしくみについて、なぜ普通寄付と特別寄付に分かれているのか、奨学生の人数はどうなっているのか、そもそもカウンセラーとは何をすれば良いか等、皆様の疑問を解決するために「米山月間」を中心に米山記念奨学会委員会の地区委員が各クラブへお邪魔して卓話を行うことにしております。今年度も既に第2820地区55クラブ中13クラブから卓話の依頼をお受けしております。クラブでの奉仕活動を活発にするため、さらに米山記念奨学会への支援をお願いするため是非卓話をご利用ください。そして、今後とも米山記念奨学会へのご支援をどうぞよろしくお願い申し上げます。

**特別月間****ロータリー学友参加推進週間に寄せて**

ロータリー学友委員会 委員長

**保 延 輝 文**

(石岡RC)

ロータリー学友会は、インターアクト、ローターアクト、RYLA、青少年交換、ロータリー奨学金、ロータリー平和フェローシップ等のプログラムに参加した人達からなるグループでロータリーからの認定を受けて設立されます。そしてこの学友会は、これらのプログラムの元参加者とロータリーとの繋がりを維持する大切な役割があり、現在約80の学友会が30カ国に存在しております。

学友は、ロータリーファミリーの一員です。従って地区内外または海外において、学友がロータリーに参加する機会を作り、それを推進し、地区内の学友との繋がりを維持していくこととなります。地区学友会委員の皆様と学友が力を合わせて、奉仕プロジェクトや募金活動を行うことを今以上、ロータリアンに促して参りたいと思います。こうした協力活動は、地域社会におけるリーダーの育成や、学友のロータリー入会や寄付に大いに繋がると確信しております。

今年度は、10月27日に笠間稲荷神社にて、ポリオデーに合わせて地区のロータリアンと学友のメンバーと共に「ポリオ根絶」のイベントを開催し、募金活動、フォトコンテストを実施する予定です。地域の多くの皆様にポリオ根絶の重要性を知って頂くよい機会になると同時に、学友がこの様なイベントに参加することは、ロータリーの「アイデアを広げる」「行動する」そ

して「リーダーのネットワークへ」への理解を深める良い機会だと思います。

この様に学友との絆を深める中、地区における学友のデータの一元管理が現在すでに不十分であると認識しております。できればMy ROTARYのアカウントを作ってプロフィールなどを入力し、定期的に情報を更新するなど、実現するよう進めて参りたいと思います。

この様に学友がロータリーで自分の居場所があると感じられるようにクラブや地区のプロジェクトや例会、会合に学友を招待することも大切であります。数々の配慮が、ロータリーへの参加そして入会に繋がります。毎年10月上旬にあたる「ロータリー学友参加推進週間」は、ロータリークラブの活動や行事における学友の参加を促すことを目的としております。クラブの奉仕プロジェクトや地区内の学友同士がネットワークを築く為のイベント、またはロータリアンが個人的に学友を招待するという方法もあります。プログラムに参加して、その後もロータリアンとの繋がりを維持したいと感じている学友は大勢います。是非、地元の学友が参加できる行事やイベントを開催する事をクラブに奨励させて頂きたいと思っております。

皆様のご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

公式訪問

岩瀬ロータリークラブ

会長 藤井 宗一  
幹事 仁平 俊

令和6年7月24日(水)、大高司郎ガバナーはじめ、笠倉勉ガバナー補佐・大河原浩地区幹事・金澤好利副幹事・野口均補佐・杉山光補佐・野口均補佐・野口均補佐・杉山光補佐の6名をお迎えして、ガバナー公式訪問が行われました。

まず、岩瀬ロータリークラブが29年にわたって行ってきた社会奉仕事業、「ゴミは持ち帰ろう」運動の看板の3か所を見学してもらいました。ただその看板のすぐわきにごみが投棄されていたことは残念な出来事でした。

その後、会場である岩瀬桜川カントリークラブに移動し、事前協議となりました。事前協議では、マイロータリーについて詳しいご説明をいただき、その有用性を認識することができました。例会におけるガバナーの卓話では、自分の所属する高萩ロータリークラブを例にご説明いただき、会員増強の取り組みの難しさと重要性を再認識することができました。

今年度は新年度開始からの期間が最短の公式訪問で、準備不足やいろいろな不具合も生じご迷惑をお掛けしましたが、当日はお忙しいスケジュールの中、また、猛暑の中当クラブにご訪問いただき、貴重なご意見をいただき、大変有意義な一日となりました。誠にありがとうございました。(幹事 仁平 俊)



公式訪問

守谷ロータリークラブ

会長 遠藤 榮治  
幹事 橋本 秀明

当日の最高気温36度の猛暑の中、イタリア料理店「さくら坂VIVACE」にて開催しました。ガバナー、地区幹事、地区副幹事のほか久保田春康ガバナー補佐、長谷豊分区幹事をおむかえして定刻通り行われました。

まず、協議会におきましては、守谷クラブの特徴として特に会員数3名なので活動が制限してしまう事や守谷市の現況として人口6,983万人、守谷市の事業主は利権がらみによりライオンズクラブを選択するなど説明させていただきました。例会では、イタリア料理をいただいた後、ガバナー卓話では、ステファニー A. アーチック国際ロータリー会長のメッセージの解説、大高司郎 R I 第2820地区ガバナーのスローガンに基づく地区数値目標・地区行動目標の解説をいただきました。特にMy ROTARYの登録推進に関して詳細に説明いただきました。最後にクラブ協議会におきましては、遠藤榮治守谷クラブ会

長によるクラブの方針と計画を説明し、皆様のご意見を賜り今後約1年間のクラブ運営に役立たいと思います。

ガバナーのご活躍とご健康をご祈念申し上げます。ありがとうございました。

(幹事 橋本 秀明)



**公式訪問****真壁ロータリークラブ**
 会長 **木口光弘**  
 幹事 **柳田 隆**

令和6年7月30日(火)、大高ガバナーをお迎えしての公式訪問例会を実施しました。連日の猛暑で、この日も朝から暑い日となりました。事前協議会の前に歴史民俗資料館、当地区の特徴であります町並みを見学して頂きました。真壁町は国の伝統的建造物群保存地区に全国で87番目の選定を受けており、茨城県では唯一選定されています。大高ガバナー・笠倉ガバナー補佐には、資料館でも熱心に話しを聞いて下さり質問等もいただきました。そして暑い中、町並みの見学をして頂きました。

見学が終わり11時より当クラブの会長・幹事・副会長に対し事前協議会が行なわれました。木口会長からは、当クラブの現況や今年度の協調事項等について説明し討議致しました。ガバナーより、マイ・ロータリーの説明や登録状況など、クラブ優秀賞、そしてクラブ目標についてお話しを頂きました。特に、踏襲型の奉仕活動を改善しクラブを活性化するためには3か年計画を有効利用するようアドバイスをいただきました。

その後、休憩をはさみ12時30分より公式訪問例会を開催いたしました。米山奨学生のパク・セヨン君も出席し、当クラブとしては賑やかな例会になりました。プロジェクターを使い、RI会長の方針、大高ガバナーの地区目標の説明など、解

りやすく説明して頂きました。特に、会員増強について新会員2名を早い段階で実現することが大事であることや、高萩での拡大方法のノウハウを参考例としてご教示いただきました。午後2時からはクラブ協議会に移り、委員会活動に対し様々な助言を頂きました。

最後に、大高ガバナーが当クラブの現況報告書を私ども以上に熟読され、間違いを指摘し、ご助言いただいた事に感謝を申し上げますと共に今後の教訓としたいと思います。午後4時に全工程が終了し、大高ガバナー、笠倉ガバナー補佐そしてセクレタリーの皆様には大変お世話になりました。

有り難うございました。(幹事 柳田 隆)

**公式訪問****土浦中央ロータリークラブ**
 会長 **国分 貢**  
 幹事 **二宮 靖幸**

令和6年7月31日(水)、大高ガバナー御一行は遠方にもかかわらず、予定よりも早い到着にて幹事の私はお迎えに間に合わないという最悪なスタートを切ってしまいました。しかも訪問先を直前キャンセルしてまでお話しされたいというガバナーの意向に並々ならぬ緊張感の中、クラブ懇談会が始まりました。以前より我がクラブの状況が気掛かりで早めに訪問して下さったとの言葉に驚き、恐縮致しました。ITに明るいガバナーはプロジェクターを駆使して、主にMy ROTARYの登録～活用方法を分かりやすく親切丁寧に指導してくださいました。とても優しい声色に、気付けばこちらの緊張もすっかり解けておりました。

その後会員と合流し無事例会点鐘、昼食後にガバナー卓話がありました。特に印象に残っていることは「会員増強」の話。やみくもに入会者を探すだけではなく3か年計画をきちんと立て、ひいては衛星クラブを活用してその先の未来へ続くクラブ運営を提示されました。同時に退会防止策、過去の会員数のグラフを用いて退会理由の分析から紐解いて話されました。せっかく縁あって入会した会員をどうしたら辞めさ

せないか、今後の課題として受け止めました。

その後、全員で記念写真撮影を行い、引き続きクラブ協議会を開催しました。

各担当委員より活動方針の発表があり、ひとつひとつ討議しました。今後スムーズなクラブ活動、奉仕活動を行う為にも、クラブ戦略計画にも掲げた通り、会員数20名体制にするべく(特に若年層や女性会員の発掘)最大限の努力を行う事を約束し閉会となりました。

終始和やかな雰囲気の中、入会2年目で幹事となった自分に色々と励ましの言葉を頂けたことは、大変心強く充実した公式訪問となりました。

大高ガバナー、清野ガバナー補佐ご指導ありがとうございました。(幹事 二宮 靖幸)



公式訪問

鹿島中央ロータリークラブ

会長 佐藤 敏 近  
幹事 飛 田 喜代志

パリの熱戦報道と熱波による寝不足続きの8月1日(木)、大高司郎ガバナー・地区副幹事能登英喜様・同安藤雅樹様・第8分区ガバナー補佐金子大作様・セクレタリー安藤博寿様を例会場にお迎えし公式訪問を開催致しました。最初に鹿島中央RC恒例の鹿島神宮公式参拝を執り行い、DG大高様・AG金子様それぞれ、今年度の御活躍と弥栄をご祈祷致しました。参拝後、事前打合せに入り、クラブセントラルの目標設定・活用の方法等ご教授頂きました。例会時には、RI会長の目標・DG大高年度のメッセージを丁寧にご説明頂きました。クラブ協議会では各委員長に今後の取り組みに役立つ様々な助言を頂き、クラブ奉仕委員長には地区委員にとの声がかかる一幕もありました。中でも「4つのテスト論文コンクール」を高く評価され、地区で展開されたい旨も。最後に、会員増強は、「片思いリスト」を作成、会員同士でデータを共有しての勧誘に励み、そしてクラブ30周年は会員30人で祝って欲しいと、大きな宿題で締められました。AG金

子様も各委員会の目標設定方法や、「4つのテスト」を評価され、年明けの記念式典を期待するとのことでした。

以上、密度の高いご訪問ありがとうございました。  
(幹事 飛田喜代志)



公式訪問

玉造ロータリークラブ

会長 茂木 宏 一  
幹事 塙 真 樹

令和6年8月2日(金)、午前10時玉造RC毎年恒例の玉造道の駅「情報館」前にて大高司郎ガバナー、今川隆地区副幹事、石君平地区会計長を茂木会長、塙幹事、広報の前田会員でお迎えしての公式訪問が始まりました。当日も猛暑が続く暑い日でした。はじめに高須崎公園の40周年記念事業の時計塔、補助金事業のベンチ等を見て頂き、次に「見て覧」掲載の霞ヶ浦ふれあいランド「虹の塔」からの360度の景観を楽しんで頂き、道の駅と道の駅からの筑波山を望む霞ヶ浦を堪能して頂きました。

最後にこちらも「見て覧」掲載の「三味塚」に行き三味塚古墳に登り、霞ヶ浦や筑波山の景観を堪能して頂きました。

11時より例会場(藤屋食堂)隣室にての大高ガバナー、金子ガバナー補佐、会長、幹事、荒井会長エレクト、前田会計での事前協議会、和やかな雰囲気の中、大高ガバナーよりMy ROTARYの登録推進や内容の説明を頂きました。3ヶ年戦略計画についてご教授頂きました。またクラブでの現状報告、会員増強の難しさ等の協議を致しました。

12時昼食。12時30分より通常例会、大高ガバナーからの卓話では、RI会長の掲げるテーマ、大高ガバナーの掲げる地区方針・スローガン「BE THE INSPIRATION “元気な一歩、共に成長するクラブの力”」についてより一層の理解を深める事が出来ました。また、行動計画をこれまでの単年度から復年数(継続性)に移行することをご教授頂き継続性を持って計画して行動に移すことの重要性を理解しました。

例会終了後、大高ガバナーを囲んでの記念写真撮影。

14時クラブ協議会では各委員長より今年度の方針目標を発表して貰い、大高ガバナーより高齢小クラブならではの奉仕活動の在り方や目標の振り返り(PDCA)を行うなどの重要性をご教授頂き有意義な協議会になりました。最後に大高ガバナーの講評として少人数でよく頑張っていると褒めの言葉と会報誌の継続やロータリーの目的が掲載してあることを賞賛頂きました。また、会員増強に力を入れて下さいとのご助言を頂きました。金子ガバナー補佐からは、青少年奉仕活動の40年の継続が素晴らしいとお褒めいただき、会員増強を引き続き頑張ってくださいと感想を頂き協議会が終了致しました。8月の酷暑の中、大高司郎ガバナー、今川隆地区副幹事、石君平地区会計長、金子ガバナー補佐長時間に渡り有難う御座いました。会員一同感謝と共に御礼を申し上げて公式訪問報告とさせていただきます。

(幹事 塙 真樹)



**公式訪問****水戸さくらロータリークラブ**

会長 **小林 一裕**  
幹事 **大澤 一茂**

令和6年8月5日(月)大高司郎ガバナー、佐藤利和地区副幹事、石君平地区会計長、高原裕第3分区ガバナー補佐、林正太郎・大月章子ガバナー補佐セクレタリーを水戸京成ホテルにお迎えして、水戸さくらロータリークラブのガバナー公式訪問を開催いたしました。クラブ懇談会は11時より行い、My ROTARYを映してクラブの状況、今年度のクラブの計画への具体的な説明と指導がありました。特にロータリー賞入力について、クラブ活動に対するMy ROTARYに照らしわせた確認と重要性を特にクラブ目標の17のターゲットについて具体的な指導がありました。また、3年計画は早急にまとめるようにと指示を受けました。12時30分より点鐘により例会が始まり、当クラブの事業であるさくら奨学会の高校生も参加、ガバナーより奨学金を授与していただき来ました。そのあと、ガバナーの記念卓話となりました。内容はステファニーA.アーチックR I会長の紹介、本年度のテーマ「ロータリーのマジック」、R Iの最優先事項、1、平和構築、2、会員増強、3、ポリオ根絶に始まり、地区のスローガン「BE

THE INSPIRATION “元気な一歩、共に成長するクラブの力”の説明がありました。我がクラブにおいて、会員増強に関するクラブの現状を考察しながらの詳しい説明、指導を受けました。例会終了後、会員との集合写真の撮影を行い、14時よりクラブ協議会を開催し、各委員会の発表、質疑応答がなされ、最後に高原裕ガバナー補佐より総評を頂き、会員全員がロータリーを学べた協議会となりました。短い時間に感じられたクラブ協議会ではありましたが、ガバナーのロータリーへの愛情を感じることができた公式訪問でした。

(幹事 大澤 一茂)

**公式訪問****北茨城ロータリークラブ**

会長 **丹 幸一郎**  
幹事 **永澤 俊**

8月6日に、大高司郎ガバナー、大河原浩地区幹事、石君平地区会計長、佐々木幸一ガバナー補佐、皆川康博セクレタリーを五浦観光ホテル別館大観荘にお迎えし、ガバナー公式訪問を実施しました。この日は、豊田稔北茨城市長への表敬訪問の後、大観荘にてクラブ懇談会、例会、クラブ協議会を開催しました。

クラブ懇談会では、大高ガバナーがMy ROTARYに登録された当クラブの目標について、一つ一つ丁寧にアドバイスをくださり、3年間の目標設定やレビュー方法についても指導を受けました。

多くの会員が出席した例会では、今年度の地区スローガンや目標に加え、地区やクラブの目標達成に向けたクラブ会員の活動方針についての卓話をいただきました。

クラブ協議会では、すべての委員会からの報告に対してアドバイスをいただき、現況報告書についても装丁に至るまで称賛のお言葉をいただきました。大高ガバナーが当クラブに深い関心を寄せ

てくださっていることが感じられ、今年度創立50周年を迎える当クラブの活動への励みとなりました。いただいたアドバイスやご指導をもとに、地区やクラブの目標達成に向けて努力してまいります。大高司郎ガバナーをはじめ、ご訪問いただいた皆様、事前の準備をしてくださったガバナー事務所やクラブ会員の皆様に心から感謝申し上げます。

(幹事 永澤 俊)



公式訪問

日立中央ロータリークラブ

会長 黒羽 豪  
幹事 本間 幸江

8月7日(水) 緊張の中、大高ガバナー公式訪問が始まりました。以前から面識はありましたが…特にガバナーオーラがあり(すみません。)素晴らしいと思いました。いつも笑顔で話し掛けてくれる大高ガバナーのおおらかな人柄のまま協議会がスタートしました。今回はプロジェクターを使用し、スローガンである「BE THE INSPIRATION “元気な一歩、共に成長するクラブの力”」に繋がる今後の奉仕活動、プロジェクト、親睦活動のあり方、会員増強、新入会員へのフォロー、インターネット存在感など、クラブ目標を細かく教えてくださいました。My ROTARY～活動に欠かせない情報源～までも分かりやすくご指導頂きました。

クラブ協議会では、当クラブの良い点悪い点など鋭く見抜かれ、愕然と致しました…

なるほどそうですね、と聞き入る事が出来ました。3ヵ年計画も真剣に考える機会になり、ガバナーがお話ししていた「5年後クラブ無くなり

ますよ！」との言葉が忘れられず、すぐに当クラブ会長と話し合いをしました。良い刺激になりました。

大高ガバナーをはじめ地区役員の皆様、大変お忙しい中ご訪問を頂き、そしてご指導を賜り、会員一同心より感謝申し上げます。ありがとうございました。(幹事 本間 幸江)



公式訪問

龍ヶ崎中央ロータリークラブ

会長 大原 浩行  
幹事 川上 勉

猛暑の中、定刻にガバナーはじめ地区役員の方を迎え、早速ガバナーと当クラブ役員による協議会を開催致しました。例年とは異なり、ガバナーによるマイロータリーの内容を細かく説明頂き、あまり活用されていない現状を指摘頂きました。ロータリー賞受賞に向けたクラブ目標を再度見直して頂きました。改めて、例会時にマイロータリーの開設の時間を設けたいと思います。

公式訪問例会に移り、ガバナーの卓話では国際ロータリー ステファニー A. アーチック会長の今年度活動計画、目標数値の解説を頂き次に地区の目標を改めて発表されました。当クラブにおいても会長方針は国際ロータリー及び第2820地区の目標に合わせた計画を立てております。

クラブ協議会においては、各委員長の今年度事業計画に対し様々なご意見をガバナー、ガバナー補佐、地区副幹事より頂きました。以下今後のクラブ運営にて参考にさせていただきます。

- ・会員増強について、Eクラブの設立を検討。
- ・週報にQRコードを掲示して幅広い情報発信。
- ・米山・財団については過去の実績を維持する。

- ・米山奨学生の名刺提案実行。
- ・奉仕プロジェクトにおいて、四つのテストコンテストの他クラブにおける実績参照。
- ・区内各クラブの事業参照及び交流。
- ・クラブ内職務分掌の見直し。

今年度も少数クラブながら、姉妹・友好クラブとの共同事業を計画しております。有意義なロータリーライフになることを祈念して報告いたします。(幹事 川上 勉)



**公式訪問****茨城ロータリーEクラブ**

会長 謝 佳  
幹事 徐 佳 銳

2024年8月17日(土)大高司郎ガバナー、鈴木稔地区副幹事、平野浩司地区副幹事をお迎えしてガバナー公式訪問が開催されました。

当クラブ例会は毎月第1、第3土曜日の夜19時にZOOMにて行われており、通常はオンライン形で開催することが多いですが、今回の公式訪問は、昨年度と同様に、土曜日の昼に百香亭筑波大学店にて対面形式で行われました。

公式訪問の前に、10時ごろ大高司郎ガバナー、鈴木稔地区副幹事、平野浩司地区副幹事、謝佳会長、徐佳鋭幹事の5人により、クラブ懇談会が開催されました。謝佳会長は本年度スローガンとして「交流の輪を広げよう」を掲げております。当クラブの会員構成と状況、又当クラブの運営について説明いたしました。大高司郎ガバナーは特にMy ROTARY センtral目標、会員増強についてクラブ運営に関する貴重なアドバイスをいただきました。

協議会の後、11時より通常例会が行われました。大高司郎ガバナーより卓話をいただきました。今年度R I ステファニー A. アーチック会長のスローガン「ロータリーのマジック」、国際ロータリーの目標、2820地区スローガン「元気な一歩、

共に成長するクラブの力」など、非常に分かりやすくご説明いただきました。

昼食は、大高司郎ガバナーを囲んでクラブ協議会が行われました。牧田英パスト会長は親善奨学生期間お世話になったホストファミリーへのホームカミング活動や、徐佳鋭幹事は「みんなの食堂」事業について詳しく説明し、和やかな雰囲気で行われました。今後として、更にR I や地区を意識したロータリー活動を企画したいと考えております。

最後に、大高司郎ガバナー、鈴木稔地区副幹事、平野浩司地区副幹事、お忙しいところご訪問いただき、貴重なご意見を賜り、誠にありがとうございました。  
(幹事 徐 佳鋭)

**公式訪問****岩井ロータリークラブ**

会長 張 替 貞 夫  
幹事 後 藤 み ち よ

8月19日(月)大高司郎ガバナー、小林隆一ガバナー補佐、田所和雄地区副幹事、和田昌也地区副幹事をお迎えし、ガバナー公式訪問が開催されました。

例会場であります坂東市商工会に10時に到着されました。上坂商工会会長と張替会長・後藤幹事との事前協議が行われ、張替会長より当クラブの近況や課題の報告をいたしました。初めに、坂東市役所に市長表敬訪問です。当日市長は時間の調整がとれず、副市長に対応していただきました。副市長はロータリー会員の後輩でもありますので、ざっくばらんな和やかな懇談となりました。

それから、継続的に取り組んでいるクラブの事業の一つであります坂東市立岩井中学校前の「里山整備」の状況を見ていただきました。少人数の会員でこれだけ大きな山林を綺麗に整備されていることは大変ですね、好評をいただきました。

次に坂東商工会に移動し例会です。大高ガバナーより本年度スローガン、地区目標の説明をい

ただきました。会員増強は最優先課題であり勧誘の方法も詳細に指導をしていただきました。これからの取り組みでまいります。続いて各委員長から本年度の活動方針、事業計画の報告をした後、ガバナーより委員会毎にアドバイスをいただき、有意義な協議会となりました。少ない会員でありますので、奉仕活動も限られてしまいますが少数だからこそ、すぐ意見がまとまる良い点もあります。力は小さいですが今年度も一丸となり頑張つてまいります。ありがとうございました。

(幹事 後藤みちよ)



## 米山奨学生レポート

### 大学生として来日した感想

**アンボマ ミリセント** (ガーナ)  
筑波大学 国際教育修士

#### 文化への適応と最初の印象

日本の大学生である私の第一印象は、伝統的な要素と現代的な要素の対比にあることが多い。街の清潔さ、礼儀正しさ、効率的な公共交通機関など、伝統的な要素と現代的な要素が融合していることは良い面である。しかし、文化的な適応には、言葉の壁や社会的なエチケットのニュアンスなど、日本語を母国語としない人にとっては圧倒されるような課題もある。握手の代わりにお辞儀をすとか、集団和合の重要性を理解すとか、社会的エチケットのニュアンスに圧倒される感じだ。

#### 大学生の日常生活

日本の日常生活は、大学や学生のライフスタイルによって異なる。学生は一般的に寮やシェアハウスに住んでいますが、私は賃貸アパートに住んでいます。キャンパスへは電車とバスで通学し、時間厳守のためにスケジュールを立てています。キャンパスでは、講義やグループ・

プロジェクトなどの学術活動に取り組んでいます。米山奨学財団の奨学金で経済的な負担を軽減し、勉強に集中できるようになりました。

日本の大学での学問的環境はガーナの教育とは異なり、授業はよりインタラクティブで広範囲に及び、学生は教授や仲間を尊重する必要があります。授業中の振る舞いには、割り込みをしないことや、身振り手振りで注意を示すことなどが含まれる。成績評価システムには、学期を通しての継続的な評価ではなく、中間テスト、期末テスト、参加などがある。

#### 結論 ユニークな経験

まとめると、大学生として日本に来ることは、学問的な厳しさと豊かな文化的体験のユニークな融合を提供する。言葉の壁や文化の違いに関連する最初の課題は存在するが、こうしたハードルは、現地の習慣やコミュニティとの関わりを通して、個人的な成長や永続的な思い出につながる可能性がある。

### 学生生活で感じたこと

奨学金を獲得して以来、多くの場所を見学しました。以下にその一部をご報告いたします。

6月上旬に大学が主催した合宿活動に参加しました。この合宿では、運動会が開催され、大縄跳びや障害物競走に挑戦しました。夜にはみんなで手持ち花火を楽しみ、次の日にはBBQをして、とても楽しい時間を過ごしました。

次は、日鉱記念館と日立オリジンパークを訪れました。日立市の発展が日立鉱山と密接に関わっていることを学びました。日立製作所やJX金属は、日立鉱山を基盤として成長し、国際的大企業へと発展していきました。また、日立鉱山の煙害問題や大煙突の建設についても知りました。特に印象に残ったのは、当時、外国製の機械が主流だった中で、小平浪平さんが「これ

**崔 少 東** (中国 24.内モンゴル自治区)  
茨城大学 博士課程

らの機械を日本で作れるようにしなければならぬ。自分たちの使う機械は自分たちで作る」という強い思いを抱いていたことです。

7月の初めに京都、大阪、奈良、そして富士山を観光しました。観光地はどこも人が多く、とても混雑していましたが、富士山の景色は特に美しく、心身ともにリフレッシュできました。また、関西地方ではエスカレーターの右側に立つのが一般的なのに対し、関東地方では左側に立つため、少し戸惑いました。

以上のように、奨学金のおかげで多くの貴重な経験を積むことができました。今後も積極的に国際交流活動に参加し、さらに多くの経験を積んでいきたいと思えます。



## 青少年奉仕研究会報告

青少年奉仕委員会 総括委員長

**高田 稔美**

(つくば学園RC)

7月28日（日）「青少年奉仕研究会」をテラスザスクエア日立において地区役員、地区委員、各校顧問の先生、インターアクター、ローターアクター、青少年交換留学生、各クラブの青少年奉仕関係者の皆様など105名の参加者にて盛大に開催することができました。まずは総括委員長として昨年度の報告と現状の課題について報告。10月27日（日）に開催される地区を挙げての「ポリオ根絶イベント」の現状の計画を説明させていただきました。その後ローターアクト委員会（塚越俊祐総括委員長）から報告と方針が説明されました。青木葉摘前地区ローターアクト代表から大久保年度の活動について報告が、原悠樹ローターアクト地区代表の力強いメッセージと会員増強への意気込み、今後の活動について話していただきました。今年度からローターアクト委員会は独立となりましたが、一緒に研究会ができて良かったです。昼食後は青少年奉仕委員会を構成する3つの委員会の委員長から報告と方針が説明されました。まずインターアクト委員会（太田秀夫委員長）から報告と計画を発表、年末には5年ぶりの台湾研修を計画しているとの話がありました。6校のインターアクトの代表者が活動報告を行い、各校が工夫をして奉仕活動に取り組んでいることがわかり、高校生らしい深淵とした発表に感銘を受けた参

加者も多かったと思います。素晴らしい発表でした。8月12日に水戸女子高等学校で開催されます年次大会（スポンサークラブ・水戸西RC）のPRもあり有意義な報告となりました。青少年並びにライラ委員会（今川武彦委員長）からは昨年度の報告と今年度の計画の発表がありました。40名の受講生という制限のなかでの開催となりますが、高萩での素晴らしい施設での実りあるセミナーにしたいと思います。青少年交換委員会（宇留野秀一前委員長・軽部守彦委員長）からは報告と来年度の長期交換留学生募集の告知がありました。再開したタイへの短期交換留学の説明やアメリカより帰国した交換留学生の成果発表もありました。休憩の後、「国際ロータリー第2580地区」パストガバナー・嶋村文男氏より「世界で行動しよう」題してご講演をいただきました。ロータリーの歴史に始まり、青少年奉仕の意義、自身の経験から青少年との関りの持ち方などわかりやすく、刺激的な講演となりました。またローターアクターのファシリテートによりインターアクターのグループディスカッション、ロータリアンのトークセッションなどラーニング型の研究会として実のある内容となりました。御参加頂いた皆様にあらためて感謝申し上げます。報告とさせていただきます。





## 第27回インターアクト年次大会報告

青少年奉仕委員会 インターアクト委員長

**太田 秀夫**

(日立港RC)

8月12日(月)に第27回インターアクト年次大会が水戸女子高等学校にて開催されました。参加者数は登録ベースで6校のインターアクターが50名、顧問の先生、ロータリアンを含めて合計137名となり盛大に行われました。会場の事情からインターアクターの参加者を各校10名程度としたことから、より多くのインターアクター向けに、当日はZoomで会場の模様を中継して在宅でも視聴できるようにしました。更に後日、録画データを関係各位にお届けしました。ご支援いただいた皆様に深く感謝申し上げます。

年次大会の開催内容は次の通りであり、インターアクターが国際理解を深められるように配慮された企画だったと思います。

- ・大会テーマ：「今、世界とつながろう」
- ・基調講演：演題「世界で生きる子どもたち」  
講師 茨城県ユニセフ協会  
小澤八千代先生
- ・ロータリー青少年交換留学について(体験談)  
青少年交換委員長 軽部守彦  
青少年交換留学生 渡邊友仁

- ・ボランティア実践：「世界に絵本を届ける活動」  
茨城アジア教育基金を支える会

年次大会の主役はインターアクターですが、ボランティア実践では大高ガバナーをはじめとするロータリアン有志も参加して、日本の絵本をアジアの子供たちに届けるために現地語の解説文を貼りつけて準備しました。

年次大会を終えて、ホスト校から次の感想文を寄せていただきました。主催者の一人として非常に嬉しく思います。



## 年次大会を終えて

水戸女子高等学校インターアクトクラブ会長

**佐々木 結生**

2024年8月12日に水戸女子高等学校にて第2820地区インターアクトクラブ年次大会を開催しました。「今、世界と繋がろう」というテーマを掲げ、6校のインターアクターが集まりました。

午前中の講演では、茨城県ユニセフ協会の小澤八千代先生の講演を拝聴し、世界の子どもたちの現状を知ることができました。今なお紛争地域で生活することを余儀なくされている子どもたちもいます。わたしたちに何が出来るかを今後、考えて実行できればと思います。午後のボランティアでは、日本語の絵本にラオス語、ミャンマー語、

カンボジア語の翻訳シールを貼り、それぞれの現地の子供たちに届ける活動を全員で行いました。細かなシールもあり、丁寧に間違わないように作業を進めていきました。とても楽しかったです。最後に自分の名前をそれぞれの言語と日本語で書きました。子どもたちの手に届き、読まれることを考えると感慨深いものがありました。

準備も含めて貴重な時間を過ごすことができました。今後の活動に活かしていこうと思います。最後になりましたが、サポートしてくださったロータリアンの皆様に深く感謝申し上げます。

## ガバナーエレクト事務所紹介

国際ロータリー第2820地区のロータリアンの皆様には、地区内外のロータリー活動にご尽力頂きますことに改めて感謝と御礼を申し上げます。

さて、瀬戸ガバナーノミニー・デジグネートとしてご指名をいただきましてから準備を進めてまいりました事務所が9月1日瀬戸ガバナーエレクト事務所としてスタート致しました。

諸般の事情により水海道ロータリークラブ事務所と同室となり手狭では御座いますが青木地区幹事、倉持地区資金委員、事務局員2名体制で早速業務を開始しております。

近頃の2820地区の運営には会員数の減少問題、物価高の影響もあり極めて厳しい環境下にあります。地区内ロータリアンのご理解とご協力を頂きながら皆様方のご期待にお応え出来ますよう関係者一同精進してまいりますので何卒ご支援賜りますようお願い申し上げます。

事務所は、常総市水海道の中心地で関東鉄道常総線水海道駅から徒歩5分の場所にあります。お車でのお越しの際には駐車場もございますのでどうぞ、お気軽にお立ち寄り下さい。

2024-2025

瀬戸隆海ガバナーエレクト事務所

業務時間 9:00～16:00

土・日・祝日・お盆・年末年始は休業させていただきます。

〒303-0023

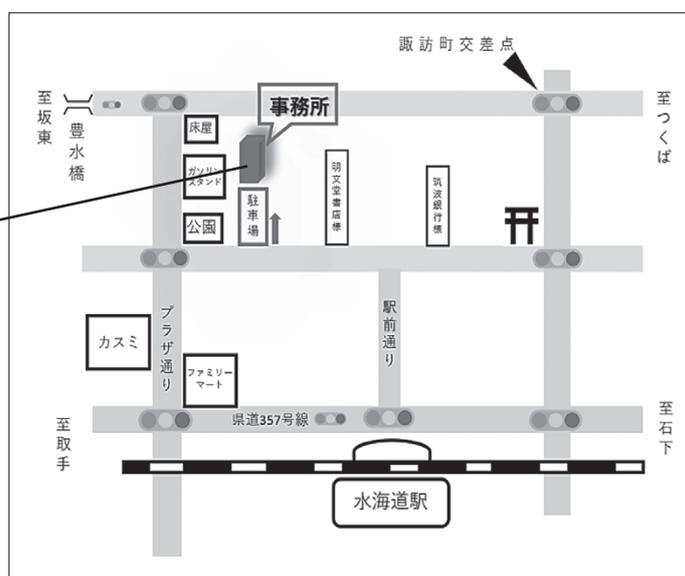
茨城県常総市水海道宝町3386 釜久ビル3F

TEL 0297-21-3655

FAX 0297-21-3654

E-Mail 25-26@rid2820.JP

### ★ 瀬戸年度 スタッフ ★



## インフォメーション

### ◇ 10月のガバナー公式訪問 ◇

10月 2日 (水) 水海道RC  
 10月 3日 (木) 水戸東RC  
 10月 8日 (火) 古河東RC  
 10月 9日 (水) つくばシティ RC  
 10月10日 (木) 土浦RC  
 10月16日 (水) 古河中央RC  
 10月17日 (木) 下妻RC  
 10月18日 (金) 水戸南RC  
 10月22日 (火) 土浦南RC  
 10月23日 (水) 東海那珂RC  
 10月24日 (木) 日立港RC  
 10月28日 (月) 牛久RC  
 10月30日 (水) 高萩RC

### ◇ 10月・11月のスケジュール ◇

〈10月〉  
 10月 6日 (日) 第30回記念地区親善野球大会  
 (東海村 阿漕ヶ浦運動公園 野球場)  
 10月27日 (日) 世界ポリオデー 2820  
 (笠間稲荷神社)  
 〈11月〉  
 11月 9日 (土) 第1回会長・幹事会  
 / R I会長代理ご夫妻歓迎晩餐会  
 (ホテル テラス ザ スクエア 日立)  
 11月10日 (日) 国際ロータリー第2820地区  
 2024-2025年度地区大会  
 (日立市 池の川さくらアリーナ)



### 編集後記

11月9日・10日の地区大会まで40日となりました。日程の概要を見開きで掲載いたしましたが、「日立市池の川さくらアリーナ」のホームページ等と合わせて事前検討の資料として活用をお願いいたします。また、10月は重要な特別月間・週間もございます。とても大切な視点が提起されておりますので、クラブでのラーニングの話題としていただけたら幸いです。

連日実行されています公式訪問は、9月末で43クラブが終了いたしました。短い報告文で、大変恐縮ですが、クラブの特色や伝統を何うことができ、興味深い玉稿となっております。ご多忙の中、会長・幹事の皆様には心から御礼申し上げます。  
 (月信編集委員会 小森勇一)

◇ 新 会 員 紹 介 ① ◇



古河中央RC  
**玄長雄一郎**

■入会日  
2024年6月5日

■職業分類  
電動機製造販売



結城RC  
**塗茂 大作**

■入会日  
2024年6月5日

■職業分類  
住宅資材卸売



水戸東RC  
**岡野 裕行**

■入会日  
2024年6月6日

■職業分類  
行政書士



水戸東RC  
**小松崎良仁**

■入会日  
2024年6月6日

■職業分類  
広告宣伝



水戸東RC  
**茅根 俊之**

■入会日  
2024年6月6日

■職業分類  
建築工事



水戸東RC  
**根本 強志**

■入会日  
2024年6月6日

■職業分類  
ホテル



つくば学園RC  
**長岡 和彦**

■入会日  
2024年6月6日

■職業分類  
建設業



波崎RC  
**井口 球太**

■入会日  
2024年6月6日

■職業分類  
不動産業



水戸南RC  
**鈴木 優一**

■入会日  
2024年6月7日

■職業分類  
ヘアースロン



つくばシティRC  
**坪山 則夫**

■入会日  
2024年6月26日

■職業分類  
IT関連機器・システム販売



つくば学園RC  
**樋口 雅也**

■入会日  
2024年6月27日

■職業分類  
建築設計・建設業



波崎RC  
**山本 英雅**

■入会日  
2024年6月27日

■職業分類  
歯科医



土浦RC  
**海老澤孝一**

■入会日  
2024年7月1日

■職業分類  
テレビ放送



日立中央RC  
**生田目 泉**

■入会日  
2024年7月2日

■職業分類  
飲食店



下館RC  
**横塚 篤**

■入会日  
2024年7月3日

■職業分類  
複合機・IT機器・システム販売

◇ 新 会 員 紹 介 ② ◇



大子RC  
**飯村 剛**  
■入会日  
2024年7月1日  
■職業分類  
旅館ホテル・普通旅館



大子RC  
**滝 栄司**  
■入会日  
2024年7月1日  
■職業分類  
運輸・道路貨物運送業



大子RC  
**杉山 一樹**  
■入会日  
2024年7月1日  
■職業分類  
建設業・建築工事業



大子RC  
**小室 圭佑**  
■入会日  
2024年7月1日  
■職業分類  
観光土産・土産品



大子RC  
**高梨 哲彦**  
■入会日  
2024年7月1日  
■職業分類  
宗教・神職



勝田RC  
**大曾根一毅**  
■入会日  
2024年7月5日  
■職業分類  
農産物製造販売



つくば学園RC  
**石田奈緒子**  
■入会日  
2024年7月18日  
■職業分類  
国際ホテル



友部RC  
**藤枝 純**  
■入会日  
2024年7月23日  
■職業分類  
観光業



友部RC  
**大谷 克憲**  
■入会日  
2024年7月23日  
■職業分類  
保険業



取手RC  
**石引 卓**  
■入会日  
2024年8月8日  
■職業分類  
写真業



水戸南RC  
**近藤 亮介**  
■入会日  
2024年8月23日  
■職業分類  
たばこ製造販売



つくばサンライズRC  
**吉尾香奈子**  
■入会日  
2024年8月24日  
■職業分類  
教育コンサルタント



つくばサンライズRC  
**中林 大**  
■入会日  
2024年8月24日  
■職業分類  
海外投資育成



高萩RC  
**作山 太一**  
■入会日  
2024年8月28日  
■職業分類  
生花販売



高萩RC  
**黒澤 義昌**  
■入会日  
2024年8月28日  
■職業分類  
リサイクル業

◇ 新 会 員 紹 介 ③ ◇



高萩渚RSC  
**大高 壮一郎**

■入会日  
2024年8月1日  
■職業分類  
金融業



高萩渚RSC  
**大平 望**

■入会日  
2024年8月1日  
■職業分類  
市議会議員



高萩渚RSC  
**佐藤 祐人**

■入会日  
2024年8月1日  
■職業分類  
配管工事



高萩渚RSC  
**守屋 真人**

■入会日  
2024年8月1日  
■職業分類  
足場工事・塗装業



高萩渚RSC  
**山縣 緩之**

■入会日  
2024年8月1日  
■職業分類  
電気工事



高萩渚RSC  
**山里 透**

■入会日  
2024年8月1日  
■職業分類  
高校職員



笠間RC  
**金澤 邦彦**

■入会日  
2024年8月8日  
■職業分類  
サービス業



笠間RC  
**松江 孟**

■入会日  
2024年8月8日  
■職業分類  
測量



勝田RC  
**本田幸太郎**

■入会日  
2024年8月23日  
■職業分類  
不動産業



牛久RC  
**根本 翔平**

■入会日  
2024年8月26日  
■職業分類  
材木業



石岡87RC  
**金澤 茂則**

■入会日  
2024年8月29日  
■職業分類  
塗装業

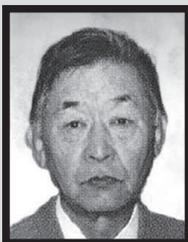


土浦南RC  
**滝田 賢治**

■入会日  
2024年8月6日  
■職業分類  
農業

訃 報

謹んでお悔やみ申し上げます。



水戸東RC  
**鈴木 重興**  
(享年 85才)

1940年1月4日生  
2024年9月13日ご逝去  
1985年10月23日入会  
皮膚科医

- ロータリー歴  
1985年 水戸東RC創立会員  
1991-1992年度 クラブ会長
- 寄付歴  
ロータリー財団メジャードナーレベル1 (\$22,000)  
ベネファクター  
米山功労者メジャードナー〔第23回〕



国際ロータリー第2820地区

2024-25年度

My ROTARY 登録状況



2024年9月12日現在

	クラブ名	期首会員数	会員数	登録人数	%
第1分区	日立	68	68	63	92.6
	日立南	34	34	34	100.0
	高萩	26	34	34	100.0
	北茨城	26	26	26	100.0
	日立港	33	34	26	76.5
	日立北	27	27	25	92.6
	日立中央	18	19	15	78.9
	合計	232	242	223	92.1

	クラブ名	期首会員数	会員数	登録人数	%
第2分区	那珂湊	19	19	10	52.6
	常陸太田	28	29	19	65.5
	大子	21	25	5	20.0
	大洗	17	16	6	37.5
	勝田	26	28	27	96.4
	東海那珂	32	32	32	100.0
	ひたちなか	20	20	20	100.0
	合計	163	169	119	70.4

	クラブ名	期首会員数	会員数	登録人数	%
第3分区	水戸	120	124	94	75.8
	笠間	15	17	15	88.2
	水戸西	68	69	45	65.2
	水戸南	76	77	63	81.8
	友部	18	19	19	100.0
	水戸東	66	66	58	87.9
	水戸さくら	26	26	25	96.2
	水戸好文	17	17	17	100.0
	合計	406	415	336	81.0

	クラブ名	期首会員数	会員数	登録人数	%
第4分区	古河	45	50	37	74.0
	境	31	31	19	61.3
	岩井	9	9	1	11.1
	古河東	47	47	39	83.0
	古河中央	47	50	38	76.0
	合計	179	187	134	71.7

	クラブ名	期首会員数	会員数	登録人数	%
第5分区	下館	24	25	24	96.0
	結城	23	33	12	36.4
	真壁	14	14	11	78.6
	下妻	63	65	22	33.8
	しもだて紫水	52	51	38	74.5
	筑西きぬ	12	13	12	92.3
	岩瀬	19	19	17	89.5
	合計	207	220	136	61.8

	クラブ名	期首会員数	会員数	登録人数	%
第6分区	石岡	16	16	12	75.0
	土浦	43	44	43	97.7
	土浦南	86	87	85	97.7
	つくば学園	99	99	88	88.9
	石岡87	25	26	25	96.2
	土浦中央	10	11	1	9.1
	つくばシティ	55	58	43	74.1
	阿見	15	14	6	42.9
	つくばサンライズ	11	13	12	92.3
合計	360	368	315	85.6	

	クラブ名	期首会員数	会員数	登録人数	%
第7分区	竜ヶ崎	31	31	19	61.3
	水海道	52	52	28	53.8
	取手	18	18	8	44.4
	牛久	37	38	23	60.5
	守谷	3	3	2	66.7
	龍ヶ崎中央	8	9	9	100.0
	合計	149	151	89	58.9

	クラブ名	期首会員数	会員数	登録人数	%
第8分区	鉾田	27	27	14	51.9
	鹿島臨海	40	40	19	47.5
	玉造	8	8	6	75.0
	波崎	15	15	9	60.0
	鹿島中央	20	21	15	71.4
	合計	110	111	63	56.8

茨城ロータリーE	9	10	8	80.0
----------	---	----	---	------

○データは9/12現在のMy ROTARYに基づく

	期首会員数	会員数	登録人数	%
<b>地区合計</b>	1815	1873	1423	76.0

## 国際ロータリー第2820地区

2024-25年度  
会員増強報告


2024年9月17日現在

	クラブ名	期首会員数	純増	9/17会員数	内女性会員数
第1分区	日立	68	0	68	3
	日立南	34	0	34	3
	高萩	26	8	34	0
	北茨城	26	0	26	3
	日立港	33	1	34	3
	日立北	27	0	27	1
	日立中央	18	1	19	2
	合計	232	10	242	15

	クラブ名	期首会員数	純増	9/17会員数	内女性会員数
第2分区	那珂湊	19	0	19	1
	常陸太田	28	1	29	6
	大子	21	4	25	2
	大洗	17	-1	16	0
	勝田	26	2	28	4
	東海那珂	32	0	32	0
	ひたちなか	20	0	20	2
	合計	163	6	169	15

	クラブ名	期首会員数	純増	9/17会員数	内女性会員数
第3分区	水戸	120	4	124	2
	笠間	15	2	17	0
	水戸西	68	1	69	12
	水戸南	76	1	77	9
	友部	18	1	19	0
	水戸東	66	0	66	4
	水戸さくら	26	0	26	4
	水戸好文	17	0	17	15
	合計	406	9	415	46

	クラブ名	期首会員数	純増	9/17会員数	内女性会員数
第4分区	古河	45	5	50	4
	境	31	0	31	0
	岩井	9	0	9	2
	古河東	47	0	47	14
	古河中央	47	3	50	5
	合計	179	8	187	25

	クラブ名	期首会員数	純増	9/17会員数	内女性会員数
第5分区	下館	24	1	25	3
	結城	23	0	23	0
	真壁	14	0	14	0
	下妻	63	2	65	7
	しもだて紫水	52	-1	51	4
	筑西きぬ	12	1	13	3
	岩瀬	19	0	19	0
	合計	207	3	210	17

	クラブ名	期首会員数	純増	9/17会員数	内女性会員数
第6分区	石岡	16	0	16	0
	土浦	43	1	44	7
	土浦南	86	1	87	7
	つくば学園	99	0	99	1
	石岡87	25	1	26	0
	土浦中央	10	1	11	0
	つくばシティ	55	3	58	8
	阿見	15	-1	14	1
	つくばサンライズ	11	2	13	5
合計	360	8	368	29	

	クラブ名	期首会員数	純増	9/17会員数	内女性会員数
第7分区	竜ヶ崎	31	0	31	5
	水海道	52	0	52	2
	取手	18	0	18	1
	牛久	37	1	38	3
	守谷	3	0	3	0
	龍ヶ崎中央	8	1	9	2
	合計	149	2	151	13

	クラブ名	期首会員数	純増	9/17会員数	内女性会員数
第8分区	鉾田	27	0	27	0
	鹿島臨海	40	0	40	5
	玉造	8	0	8	1
	波崎	15	0	15	1
	鹿島中央	20	1	21	2
	合計	110	1	111	9

	茨城ロータリーE	9	1	10	3
--	----------	---	---	----	---

○データは9/17現在のMy ROTARYに基づく

	期首会員数	純増	9/17会員数	内女性会員数
<b>地区合計</b>	1815	48	1863	172

## 第2分区 バナー紹介

### 那珂湊ロータリークラブ



紺色の波形は太平洋の荒涛を表しており、ロータリーのマークを水平線に昇る朝日に見立てて、クラブの発展、向上を表現しております。  
(昭和30年柴田長次衛門君のデザイン)



### 常陸太田ロータリークラブ



常陸太田ロータリークラブは、茨城県内で最大面積の常陸太田市を中心に活動しているクラブです。  
面積の割には人口45,000人弱の小さな街です。  
昭和の時代に一世風靡した時代劇「水戸黄門」こと水戸光圀の晩年を過ごした隠居所「西山荘」が市内にあります。ドラマの初回で黄門様の旅が始まる、最終回で旅を終える時に出てくる場所がこの西山荘です。  
黄門様が、西山荘で執筆に費やした書斎の丸窓から見える梅の木をモチーフにデザインしました。

### 大子ロータリークラブ



現在のクラブバナーは平成28年(2016)のクラブ創立50周年に合わせて作成されました。  
デザインは櫻山拓雄会員(物故)・実保子会員の二男啓三郎氏で、茶色を基調にしたシックな作品に仕上がっています。両側にある二本の太い線は大子の山林に自生する巨木を表し、大子ロータリークラブの歴史に重ね合わせたイメージで作成したとの談話が伝わっています。

### 大洗ロータリークラブ



クラブバナーはクラブ創立年に誕生したものと思われま。初代クラブバナーは現在のバナーの左側に松の木が配置されていて創立9年目まで利用していました。現在のバナーは10周年の年に新しくなり現在に至ります。バナーデザインは磯節民謡の歌詞の一節、水戸を離れて東へ三里波の花散る大洗「波のネ」を考慮してデザインしたものと思われま。バナーの大洗の書文字はクラブ会員の手によるものです。

### 勝田ロータリークラブ



ひたちなか市には、1973年に日本初の発掘調査によって確認された虎塚古墳があります。  
7世紀の古墳として、国の史跡指定、出土品は市の有形文化財とされています。  
翌1974年に発足、今期創立50周年を迎える勝田RCは、この虎塚古墳の石室壁画をデザインに取り入れました。先人の古代において示した文様をそのままに、赤色の明るい色調に変えて、クラブの躍進を表現しております。

### 東海那珂ロータリークラブ



1957年、東海村の日本原子力研究所の研究原子炉に日本初の原子の火が灯る。その後、原子燃料公社や三菱・住友等の原子力関連企業が進出、1966年日本原子力発電(株)東海発電所が我が国初の営業運転を開始、1985年には那珂核融合研究所が設置されるなど、東海那珂地区は原子力推進に大きく寄与してきています。当クラブのバナーは、原子力の $\gamma$ と核分裂の模式図をアレンジして作られました。

### ひたちなかロータリークラブ



ひたちなか市は1994年11月に工業都市「勝田市」と水産業都市「那珂湊市」が合併して誕生し、今年でちょうど30年を迎え、ひたちなかロータリークラブも同じく創立30年目にあたり喜ばしい限りです。  
(バナー制作・完成時の様子について)  
茨城県の中央部 太平洋に面した場所(ひたちなか市)からロータリーの活動及び情報を発信しよう～また海と緑をイメージした色 エメラルドグリーンにと～当時バナー完成に関った会員はごくわずか、限られた会員の漠然とした記憶(憶測)からで失礼いたします。